

0005

光市医師会報

平成12年9月号

No. 335



光市医師会

学術講演会

日時:平成12年8月22日(火)
午後7時30分から

場所:光商工会館(2階大ホール)

特別講演:
「地域医療における救急医療の在り方」

講師:山口大学医学部救急医学
教授 前川剛志 先生



来年4月の休日診療所開設を控え、救急医療体制や在り方について、お話を伺った。

I、山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター(高度救命救急センター)

概要

山口大学医学部附属先進救急センター(救命救急センター)は、平成11年に設置が認められ、第1病棟3階の改修工事を行い平成11年10月1日に業務を開始しました。

本施設は集中治療室(ICU)10床、冠動脈疾患治療室(CCU)3床、重症病床7床を有し、山口県西部地域を中心に三次救急患者を、また山口県全域の最重症患者を24時間、365日体制で受け入れられています。

高度先進医療に必要な診断・治療機器が整備され、人工呼吸、カテーテルインターベンション、血液浄化療法、軽度脳低温療法などの特殊治療が常時可能です。また、全診療科・部の応援により、各種検査、診断、治療、手術などができ、救急疾患に対して高度の集約的・

総合的医療が行われています。

なお、当センターは日本救急医学会指導医指定施設、認定医認定施設になっています。

II、宇部市休日・夜間救急診療所

昭和49年5月、福祉会館内に内科・小児科を開設。日曜・祝日、年始(1月2、3日)の9時~17時でスタート。在宅診療は、診療所出務医により0時~9時、17時~24時で実施。外科については、0時~24時で対応。

昭和60年4月、内科・外科の在宅診療の0時~9時を当番病院に変更。

平成11年3月、保険センターの隣に診療所を新築。名称を「宇部市休日・夜間救急診療所」と改称する。外科診療を新たに開設。診療時間を下記のようにした。

診療科目	診療日	診療時間
内科	日曜・祝日	午前9時~ 午後5時
小児科	8月14日~16日	
外科	12月30日~1月3日	
歯科	5月3日~5日	
耳鼻科	12月31日~1月3日	

(夜間)

診療科目	診療日	診療時間
外科	日曜・祝日 8月14日~16日 12月30日~1月3日	午後6時~ 午後9時
小児科	平日(月~土曜日)	午後7時~ 午後10時

スライドを色々みせて頂いて、宇部市の休日診療所のアウトラインを勉強した。小児および風邪の患者さんが殆どであり、外科は、軽症かせいぜい縫合くらいで重症は来ないので心配ないとのことであった。

理事報告

光市休日診療所開設の現況について
担当理事 光武達夫

平成13年4月オープン予定の光市休日診療所の開設準備状況についてお知らせします。皆様既にご存知のように来年4月より光市医師会の休日当番医制は廃止され、内科系も外科系も光市が運営する休日診療所へ移行されます。これは当医師会にとっては大きな変革であり、不安と期待が交錯しますが、それだけに会長を筆頭に執行部は光市と手を携えて、出来る限りの努力をして準備に努めているところです。

光市医師会に12名の委員を擁した休日診療所開設準備委員会が作られたのが本年7月の事です。この準備委員会で休日診療所の大方の骨子が作られ、更にこれは理事会にも計られ検討がなされてきました。また、行政側(光市保険センター他)との協議会もその都度開かれハードとソフト両面について協議と検討がなされてきました。それらの会合で検討された事、決められた事について

(I) 内科系医師と外科系医師の協力体制について

来春オープンする休日診療所は内科系医師1名、外科系医師1名の計2名の医師で構成されスタートします。そこで一番問題となったのは、眼科、耳鼻科、皮膚科、等の先生方が外科系として入れられて休日診療所で待機した場合、自分の専門以外の患者が多くなって他の二次救急医療機関へ紹介する患者ばかりが増え、休日診療所の外科系当番医として機能しないのではないかと、という質問でした。これは、要するに担当する医師が自分の専門外の急患にどう対処するかという事でもあり休日診療所で診察する全ての医師が程度の差こそあれ抱えている共通の問題であるといえます。この件に関し理事会でも検討されましたが、どの先生方もパーフェクトに自分の専門の患者さんだけを扱うのではない、ということをご理解いただき全会員の先生方のご協力をお願いしたいという意見が体勢をしめました。

なお「外科系」の当直の表示は、先生方の専門の「科名」をも市の広報に出してもらうように要請しており、市側もこれを了解しております。



以上のような事情を踏まえまして光市医師会A会員(一部B会員を含む)全員の先生方の休日診療所への参加を基本方針としてやっていくということに決まりましたので皆様のご理解とご協力を、お願い致します次第です。

(II) 休日診療所の備品、医薬品、等について

備品、医薬品に関しては、やはり準備委員会で検討、協議されて選ばれたものを叩き台として、更に各科から選任された先生方の要望を十分に取り入れ検討し、更に市との協議会において予算とも照らし合わされた上で採用を決めていきました。大きなものとしては、X線単純レントゲン撮影装置、心電図計、自動現像機、オートクレーブ、血球計算機、等があります。

薬品につきましても準備委員会の各科の先生方より要望をだしていただき、それを専門の先生方にチェックしていただきました。近々、会員の先生方へその資料を配布する予定です。会員の方々の使い慣れた薬を全部採用するわけには予算的にまいませんので薬効の近似したものを選んでいただいで使用していただくことになると思います。何卒ご協力の程、お願い致します。

医薬品の在庫管理、期限切れ等に関する情報と監視は光市薬剤師会に一任することとし、医師会と薬剤師会の連絡協議会をオープンしてからも定期的に行うということで合意しております。

(Ⅲ) 休日診療所における医療事故について

休日診療を行う上で医療事故が無いにこしたことはありません。しかし万一そのような事が発生した場合のことも考えておかなばなりません。

光市としては現在、日曜当番医制の時点でも加入している、民間の損害賠償保険会社(東京海上火災)をそのまま切り替えて継続して加入するという事です。これは下松市、徳山市の休日診療所の方式と変わりありません。

(iv) 休日診療所のコメディカルスタッフの確保について

事務職1名は、ニチイ学館に委託されます。薬剤師は1名で、光市薬剤師会より医師会同様派遣されます。看護婦は2名で、来年4月開業に向け光市保険センターの方で確保されるということです。レントゲン技師はおりませんので撮影は医師が行うことになると思います。

(V) 今後の予定について

休日診療所が入る予定の市が建設中の総合福祉センターの建物が完成し、機械類が搬入可能になった時点で現地での説明会等を行う予定です。

以上、休日診療所の現況についてお知らせ致しました。尚、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお尋ねください。

理事報告

郡市医師会介護保険担当理事協議会
担当理事 河村 康明

日時:平成12年9月14日(木)
場所:山口県医師会 6階会議室

- 1、平成11年度事業報告
- 2、平成12年度事業計画
 - 1, 2、は山口県医師会 地域医療・福祉領域の事業計画および報告を転記
- 3、中国四国医師会連合総会報告
介護保険制度運営上の課題(日本医師会常任理事 青柳 俊)

①提供サービスの評価・制度運営監視システム

- ②要介護認定の方法および基準
- ③制度に関する情報伝達
- ④サービス提供体制確保
- ⑤介護報酬設定・改定

4、介護保険制度の円滑な推進について
(山口県介護保険室)

アンケート調査
今後の取り組み
イ、サービスのレベルアップ
ロ、体制づくり

5、介護保険施設の実地指導
(山口県介護保険室)

- ①指導 イ、集団指導
ロ、書面指導
ハ、実地指導(2年に1度)
- ②監査 (指導までは必ずある)

6、「主治医意見書」記入上の留意点
各地区にて研修会を施行する

7、山口県介護保険研究大会

平成13年1月28日

主催:山口県介護保険関係団体連絡協議会

今回の論点

介護保険が施行されて、半年が経過したが医療サイドから見ると、介護の実態が見えてこず、ケアプランなどのフィードバックが全くなされていない。医療側からも主治医意見書やケアカンファレンスなどを通じて、積極的なアプローチをする事も必要であろう。

特別講演

患者サービス改善の進め方
 ～患者さんあつての病医院経営～
 講師 山口銀行渉外部
 徳山顧客相談所
 所長 壺岐和郎 先生

日時:平成12年9月26日(火)7時より
 場所:光商工会 2階大ホール



- 1、医療も一つのサービス業であること
 - ・今までは特別な存在であった。「黙って言うとおりにすればいい」
 - ・現在は必要不可欠な市民に対するサービスの一つ
 - ・高度な技術を要するサービス業
 - ・人の命に直接関わるサービス業
- 2、サービスとは
 - ・これさえしておれば良い、という時代ではない
 - ・患者にとってより質の高いサービス(情報)を提供する。院内誌、等
- 3、銀行など他業態において
- 4、サービスの基本＝接遇
 接遇5原則①あいさつ
 ア、明るく
 イ、いつも
 サ、先に
 ツ、続ける
 ②表情…第一印象が大事
 ③態度…歩き方、物の受け渡し
 ④身だしなみ…清潔、控えめ
 ⑤言葉使い…敬語の使い方
- 5、ある病院での取り組み(青梅慶友病院)
 - ・患者をいかに満足させるか、これでいいというものは無い。
 - ・イメージは居心地の良いホテル
 明るく、暖かく、花を欠かさない
 - ・家族が面会に行きたくするような病院

医事紛争研修

平成11年度の医事紛争事例について

講師 藤原邦彦 先生

日時:平成12年9月26日(火)8時半より
 場所:光商工会 2階大ホール



平成12年度医師会、歯科医師会
 と健保連周陽地区協議会の懇親会

日時:平成12年9月7日4時から
 場所:ニューシャンピア光
 引受け:光市医師会

出席者

医師会	歯科医師会	健保組合
徳山	徳山	東ソー
五島	水津	竹本
小金丸	友村	原田
清水	水津	中谷
下松	小山	佐伯
藤原	下松	西京
竹内	白倉	藤田
河野	田中	トクヤマ
安部	原野	久戸瀬
光	光	江川
前田	諏訪	福田
松村	佃	東洋鋼鈑
吉村	中川	山脇
河村	南	山本
兼清		松本
山本		新日鉄
		麻
		上村
		山本

前田会長還暦ゴルフ大会

日時:平成12年9月15日
場所:周南カントリークラブ
懇親会:小蜂寿司

順位	名前	G	HC	N
優勝	守友康記	108	36	72
準優勝	前田昇一	96	22.8	73.2
3位	諏訪高志	94	20.4	73.6
4位	正本敏雄	86	12	74
5位	野藁紀義	98	22.8	75.2
6位	守本正春	88	12	76
7位	森本博士	88	12	76
8位	小淵康利	87	10.8	76.2
9位	平田万三志	96	19.2	76.8
10位	小田利信	78	1.2	76.8
11位	守田忠正	93	15.6	77.4
12位	河内山正	99	21.6	77.4
13位	兼清照久	90	12	78
14位	光武達夫	107	28.8	78.2
15位	竹中昭二	124	36	88

競技方法:ダブルペリア



平成12年9月度定例理事会

日時:平成12年9月13日(水)7時半より
場所:光市医師会事務局

議題:

- 1、郡市医きらら博担当事協議会の報告
(梅田理事)
- 2、郡市医地域医療担当事協議会の報告
(光武理事)
- 3、9月、10月光医月例会について
(吉村・山本理事)
- 4、休日診療所準備状況について
(光武理事)
- 5、ケアマネージャーとの意見交換について
(河村理事)
- 6、その他
事務職員の退職の件
忘年会の件



・・・あしがき・・・

還暦の赤いちゃんちゃんこの替わりに、赤いベストを着られた会長、何時までも元気にゴルフをなさって下さい。(文責 兼清)

発行所	光市医師会 TEL 0833-72-2234
発行者	前田昇一
編集者	広報担当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社